

蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査 (E C T) 装置の概要

概要

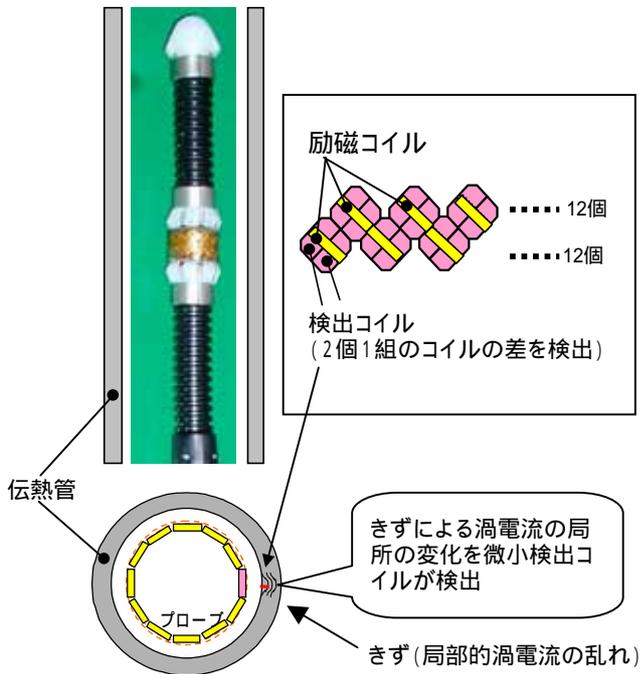
渦流探傷検査 (E C T) 技術の向上に努めてきた結果、検出性能が向上したマルチコイル型 E C T (通称“インテリジェント E C T”)が開発され、実機への適用が可能となり、高浜4号機では、前回定期検査から適用している。

マルチコイル型 E C T の主な改良点

- ・検出コイルの数を変更 (2 個 1 組 1 2 組 × 2 段)
- ・コイル 1 個 1 個が小さくなるため、局部の渦電流の乱れを検出可能

(マルチコイル型 E C T)

12 組 × 2 段に敷き詰められた微小検出コイルが伝熱管全周をカバー



(参考)従来型 E C T (DFプローブ)

2 個 1 組の検出コイルが伝熱管全周をカバー

